



地球連合軍 高機動中近距離戦用モビルスーツ  
**GAT-X105**  
 エールストライクガンダム Ver.RM  
 1/100スケール マスターグレードモデル



GUNDAM.INFO Search  
[www.gundam.info](http://www.gundam.info)  
 バンダイホビーサイト [www.bandai-hobby.net/](http://www.bandai-hobby.net/)

## COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。  
 ※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をお勧めします。

※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。  
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

### エールストライクガンダム

- 本体等 ホワイト部  
ホワイト(100%)  
+ネービーブルー(少量)
- 胸等 ブルー部  
インディブルー(100%)
- 顔部等 レッド部  
モンザレッド(100%)
- アンテナ等 イエロー部  
イエロー(60%)+ホワイト(30%)  
+オレンジ(10%)
- バックパック等 ブラック部  
ブラック(100%)+ホワイト(少量)
- メインカメラ クリアイエロー部  
クリアイエロー(100%)
- 顔センサー等 クリアブルー部  
クリアブルー(50%)+クリア(50%)

### キラ (ノーマルスーツVer.)

- 顔等 薄茶色部  
薄茶色(50%)+ホワイト(50%)
- スーツ本体等 ホワイト部  
ホワイト(100%)
- 胸等 ブルー部  
インディブルー(60%)+ホワイト(30%)  
+ティナグリーン(10%)
- 足外側等 ダークグレー部  
ブラック(70%)+ホワイト(30%)

### ムウ (ノーマルスーツVer.)

- スーツ本体 ライトグレー部  
ホワイト(95%)+グレー(5%)
- 胸等 パープル部  
パープル(50%)+ホワイト(40%)  
+ピンク(10%)
- 胸中央等 ダークグレー部  
ブラック(70%)+ホワイト(30%)

### キラ (制限Ver.)

- 顔等 薄茶色部  
薄茶色(50%)+ホワイト(50%)
- 上着 ブルーグレー部  
ホワイト(50%)+ブルーグレー(45%)  
+パープル(5%)
- パンツ ホワイト部  
ホワイト(100%)
- 胸等 ブルー部  
インディブルー(100%)
- 靴 ブラウン部  
マホガニー(100%)

### ムウ (制限Ver.)

- 髪 イエロー部  
ホワイト(75%)+イエロー(15%)  
+薄茶色(10%)
- ソデ等 グレー部  
RLM02グレー(100%)+ホワイト(少量)
- 胸等 ダークグレー部  
ブラック(70%)+ホワイト(30%)
- 靴 ブラウン部  
ウッドブラウン(100%)

## ワンポイントステップ

ガンダムマーカー / スミ入れ用 (別売り) などを  
 使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、  
 立体感、リアル感が増します。スミ入れるだけ  
 で見違えるような仕上がりになります。



キラ・ヤマト

ムウ・ラフラガ

# GAT-X105 AILE STRIKE GUNDAM



地球連合軍 高機動中近距離戦用モビルスーツ

**GAT-X105**  
 エールストライクガンダム Ver.RM  
 1/100スケールマスターグレードモデル

BANDAI 2013 MADE IN JAPAN 完成品の完成品を包装してあります。この商品には多少の傷や汚れがある場合がございます。



0181349



### 地球連合軍によるMSの開発 —5機の「G」の誕生

ザフトに遅れて開発された地球連合のモビルスーツは、基本設計に盛り込まれた要素として「短期間での量産性」、「実験兵装の装備」があった。このふたつをクリアするため、機体の基本ベースを統一し外装の変化で武装や運用の差別化を可能とするフレーム構造を採用。ストライクは、100系統フレームの標準機体であるX102デュエルをベースとし、そのコンセプトは単機で砲撃戦、格闘戦等様々な戦局に対応出来ることであった。これを可能としたのが、交換可能なストライカーパックである。



◀15.78m対艦刀「シュベルトグベル」を装備したソードストライク。近接格闘に特化した仕様で、GAT-X207 ブリツツガンダムを撃破している。

▶砲撃戦仕様のランチャーストライク。320mm超高インパルス砲「アグニ」は、一撃でコロニーに損傷を与えるほどの威力を有する。

■GAT-X105 エールストライクガンダム

### GAT-X105ストライクの開発 —「G」の開発系譜

開戦当初、地球連合では、圧倒的な物量により勝利は確実なモノだと考えられていた。しかし、大西洋連邦のデュエイン・ハルバートン大佐は、実際にモビルスーツと交戦した経験からその必要性を認知、開発計画を上申する。計画は彼を快く思っていない一部の人間により黙殺されたが、ハルバートンは協力者を得て水面下で「G」の開発を進めた。この計画に自国防衛用の機体を欲したオーブがモルゲンレーテ社を参加させたことで、加速することとなる。



デュエイン・ハルバートン  
いち早くMSの有用性を察知、その必要性を説き「G」の開発を進めた。当時は大西洋連邦の大佐だったが、後に准将に昇進する。



▲アーケエンジェルの艦長となったマリュー・ラミアスは、彼の元教え子だった。

◀ハルバートンの計画とオーブの思惑が一致したことで、開発はモルゲンレーテ社が担当することとなった。

### 汎用機ストライクの武装と 「ストライカーパックシステム」

ストライクは、ストライカーパックの換装により各種専用機体と同等の性能を持つことが可能であった。機体と同時にロールアウトしたのは、「高機動中近距離戦用エールストライカー」「格闘戦用ソードストライカー」「長距離砲撃戦用ランチャーストライカー」の3種類である。特に型式番号AGM/E-X01エールは、宇宙空間及び地上で機動性を上げる効果があり装備される機会が多かった。後に3種の機能を統合したパック「マルチプルアサルトストライカー」も開発された。この装備では増加した使用パワーを補うため、別途バッテリーパックを4つ追加する形が採用されている。



ソードストライク  
格闘戦用のソードストライカーを装備した状態。15.78m対艦刀をはじめ、多彩な格闘用兵装を有する。

ランチャーストライク  
長距離砲撃戦用のランチャーストライカーを装備したストライク。マスターと同様の性能を有し、支援攻撃などで効果を発揮した。

## STORY GUIDE (ストーリーガイド)

### C.E.70からC.E.71の戦乱を 駆け抜けたストライクの戦い

ヘリオポリス以降、ザフトの追撃部隊との戦闘を繰り返したストライクは、MS単機での大気圏突入を成し遂げ地球に降り立った。しかし、イージスとの戦いで大破、一旦は戦線から離れることとなる。その後、再生を果たしたストライクは、再び戦場へと舞い戻ったのである。そして、戦争終盤のヤキン・ドゥーエの戦いで、アーケエンジェルを守り、その役目を終えたのだった。

◀MS単機での大気圏突入からの生還においてはストライクの性能以上に、パイロットであるキラ・ヤマトの能力によるところが大きい。



▶ドミニオンの主砲の直撃からアーケエンジェルを守り抜いたストライク。しかし、その代償は大きく、機体は大破し、パイロットも行方不明となった。

### PILOT (パイロット)

■キラ・ヤマト  
当初、ストライクのパイロットはキラが務めていた。その後、ムウ・ラ・フラガが搭乗し、戦争の終盤まで彼の乗機として運用された。なお、ストライクルージュはカガリ・ユラ・アスハが操り、ヤキン・ドゥーエ攻防戦を戦い抜いた。



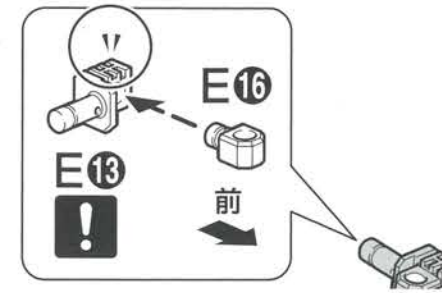
◀地球連合軍のエースパイロットのムウ。開戦当初の戦果から「エンデュミオンの鷹」と呼ばれた。

▶戦いの連鎖を止めるため、アーケエンジェル、エターナルと戦争に介入。戦争終盤において「SEED」を発現させる。

## 組み立て前の基本説明

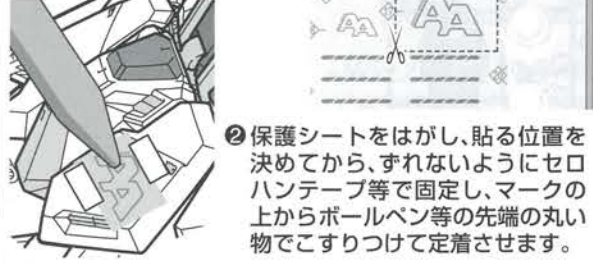
### 部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



### ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

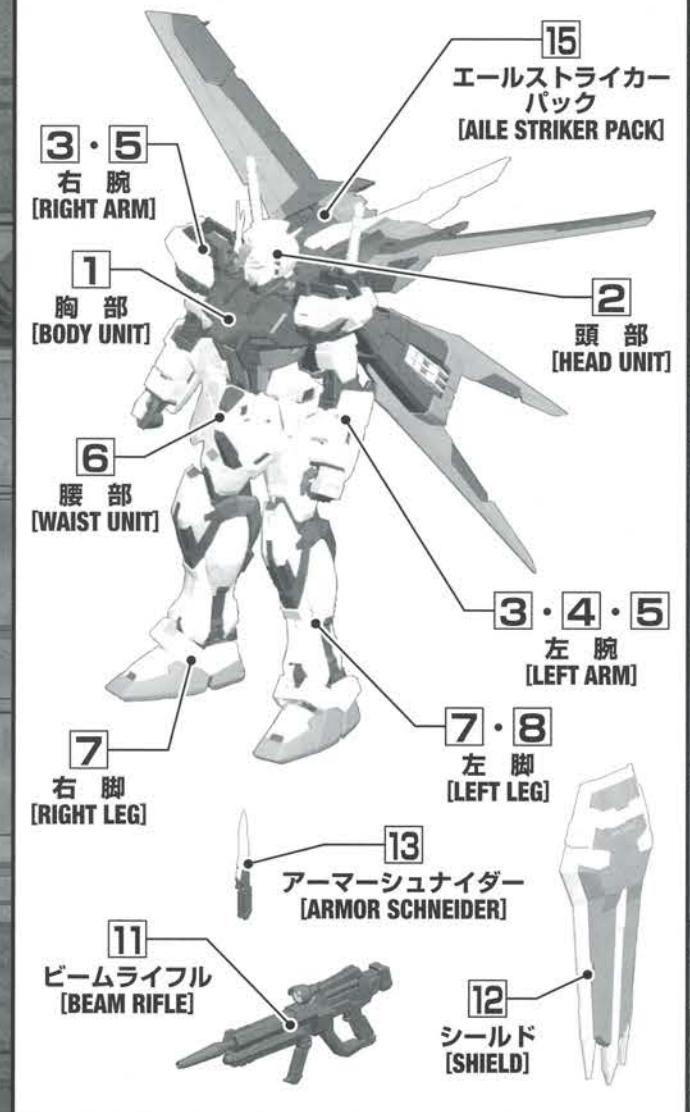


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

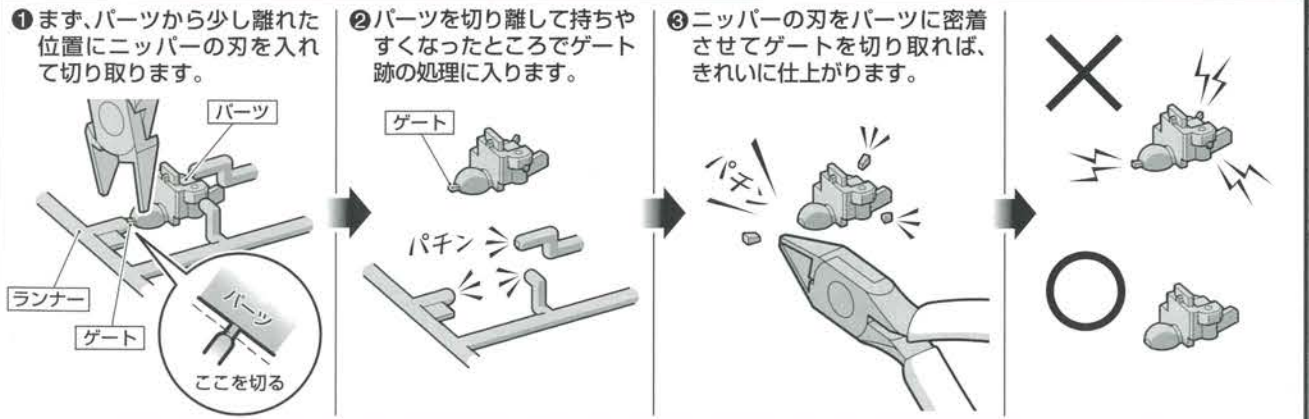
③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

### 説明書をよく読んで完成させましょう



### パーツの切り取りかた





## △ 注意

### 必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

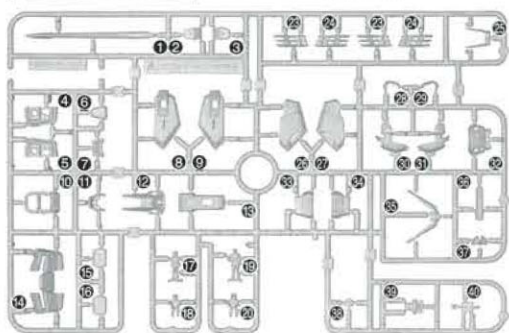
### 〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
  - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
  - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
  - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
  - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

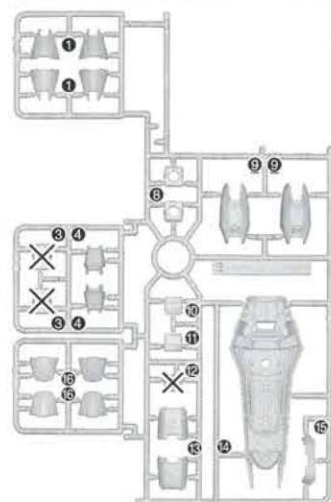
## パーツリスト

(X印は使用しないパーツです。)

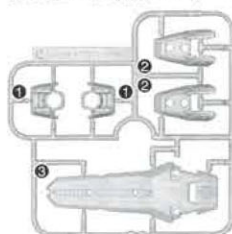
Aパーツ(イロプラ) (スチロール樹脂: PS)



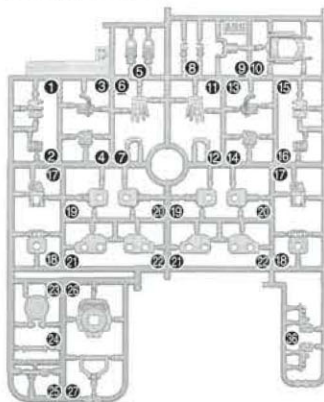
Bパーツ(ホワイト) (スチロール樹脂: PS)



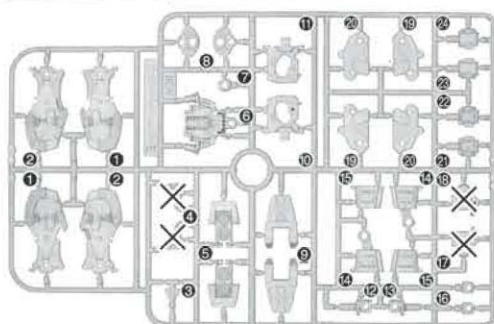
Cパーツ(レッド) (スチロール樹脂: PS)



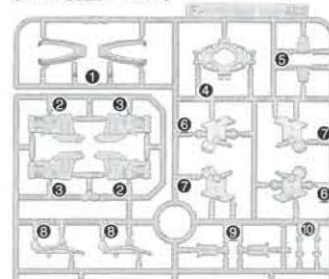
Dパーツ(グレー) (ABS樹脂: ABS)



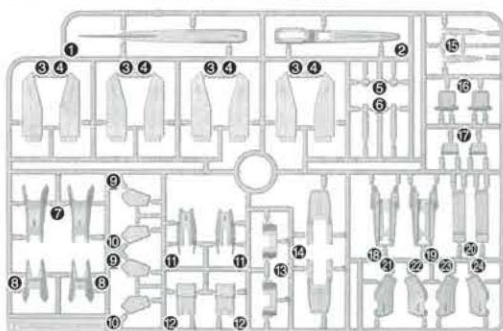
Eパーツ(グレー) (ABS樹脂: ABS)



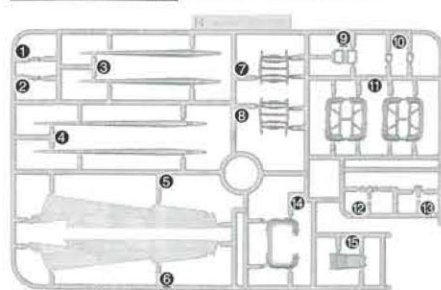
Fパーツ(グレー) (ABS樹脂: ABS)



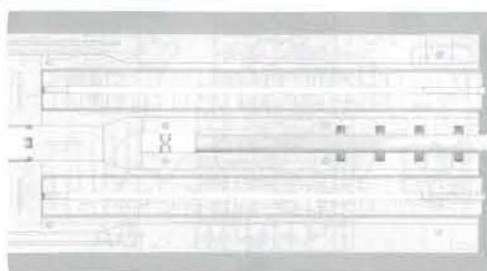
Gパーツ(ホワイト) (スチロール樹脂: PS)



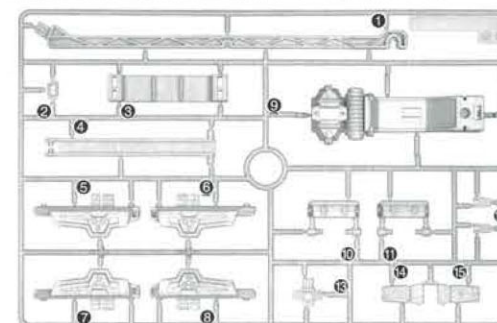
Hパーツ(レッド) (スチロール樹脂: PS)



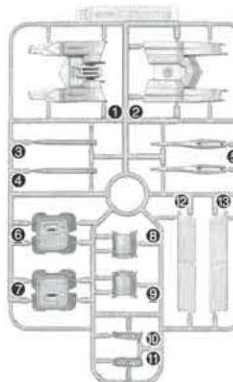
Iパーツ(ダークグレー) (スチロール樹脂: PS)



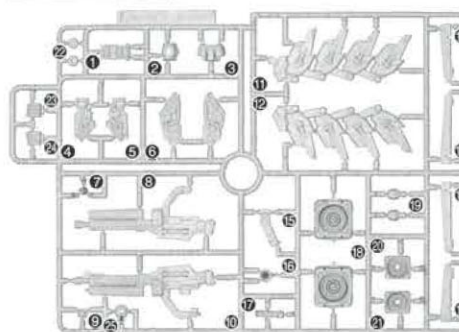
Jパーツ(ダークグレー) (スチロール樹脂: PS)



Kパーツ(ブラック) (スチロール樹脂: PS)



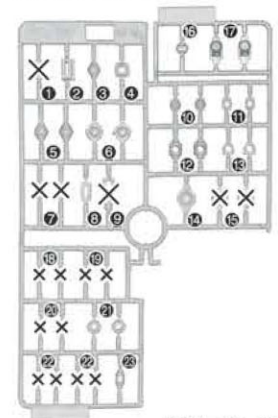
Lパーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)



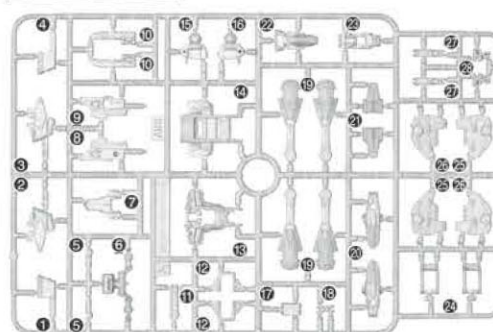
SB1パーツ(クリアピンク) (スチロール樹脂: PS)



PC-130AB(グレー) (ポリエチレン: PE)



Mパーツ(グレー) (ABS樹脂: ABS)



カラーシール……………1枚  
マーキングシール……………1枚  
ガンダムデカール……………1枚  
リード線……………1本  
(塩化ビニル樹脂: PVC)

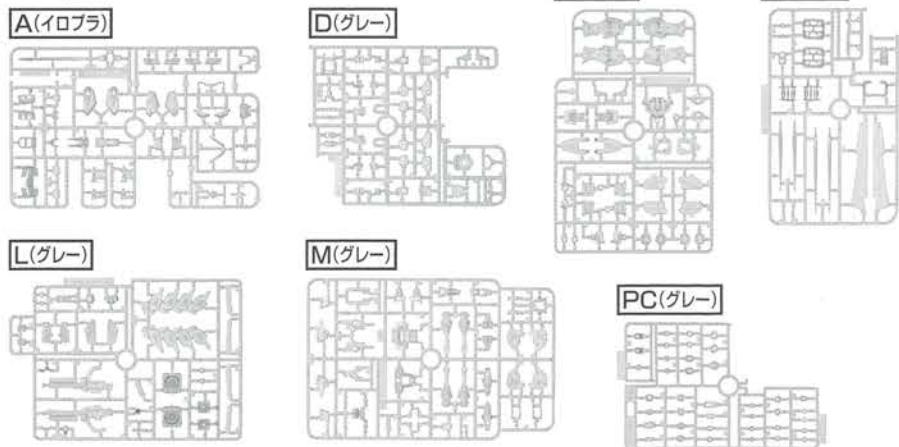
※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。



# 1 BODY UNIT

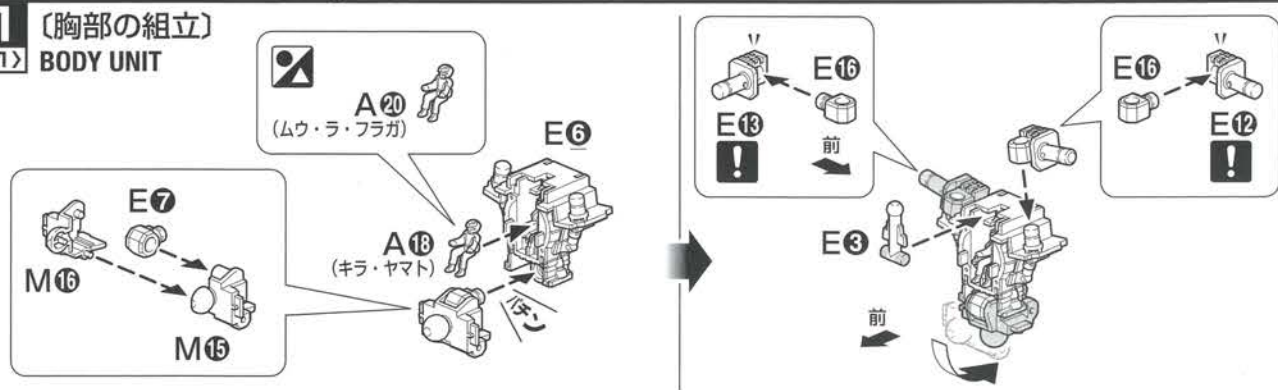


・組立1で使用するパーツ

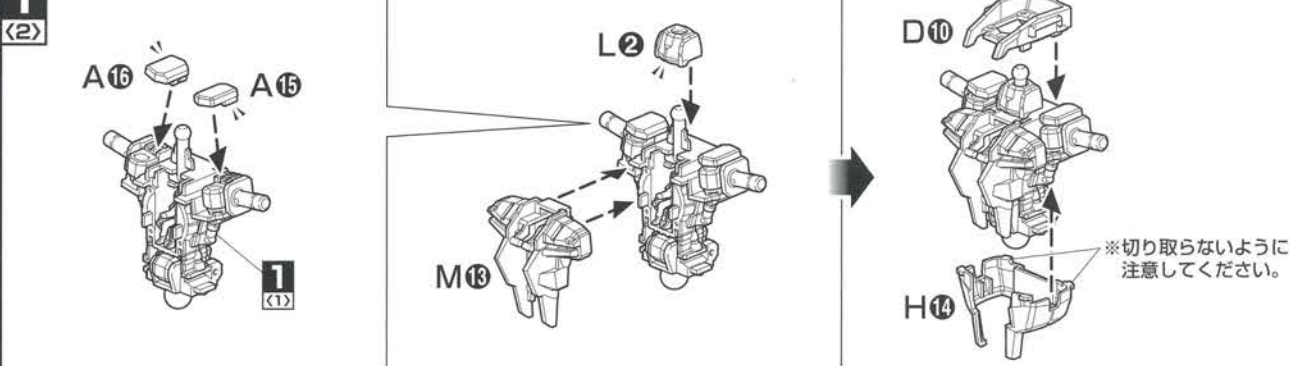


## 1 (胸部の組立)

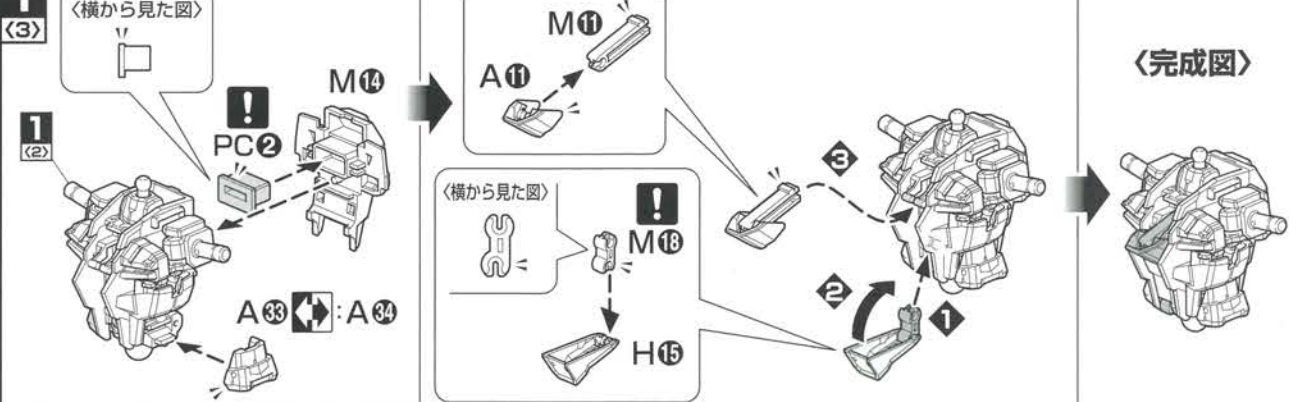
1 (1) BODY UNIT



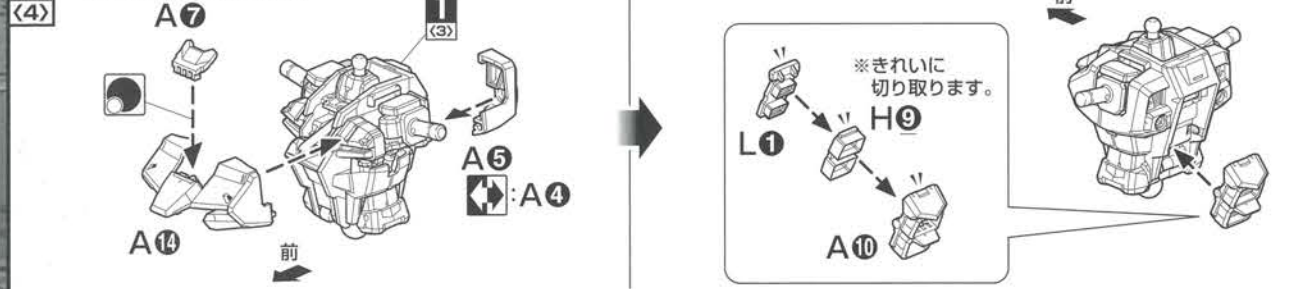
## 1 (2)



## 1 (3)



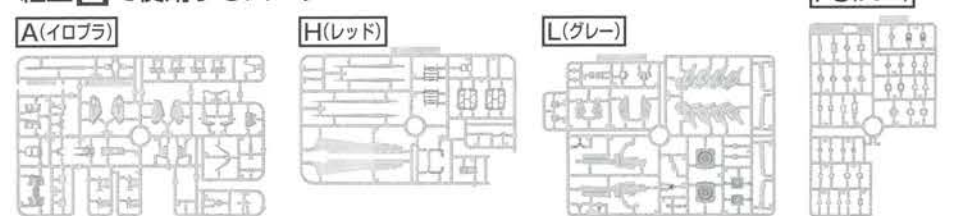
## 1 (4)



# 2 HEAD UNIT

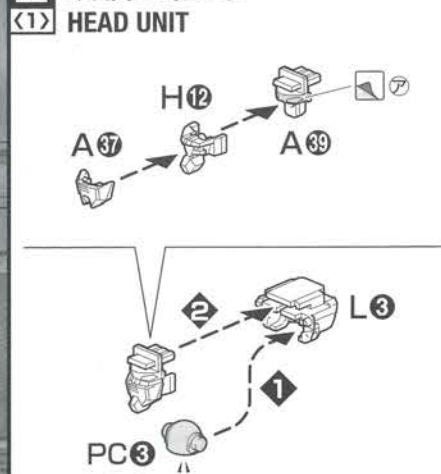


・組立2で使用するパーツ

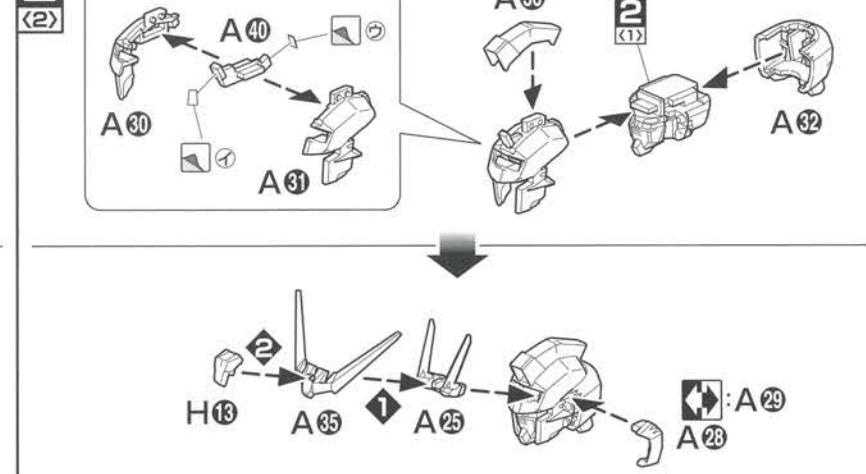


・カラーシール

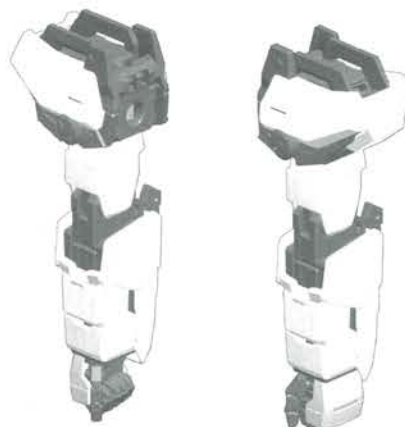
## 2 (1) HEAD UNIT



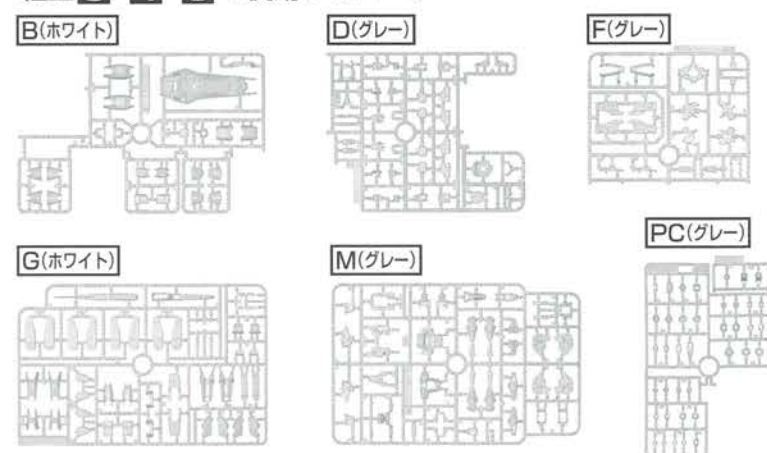
## 2 (2)



# 3 4 5 ARM UNIT

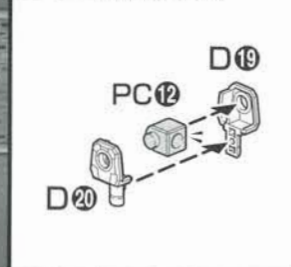


・組立3・4・5で使用するパーツ

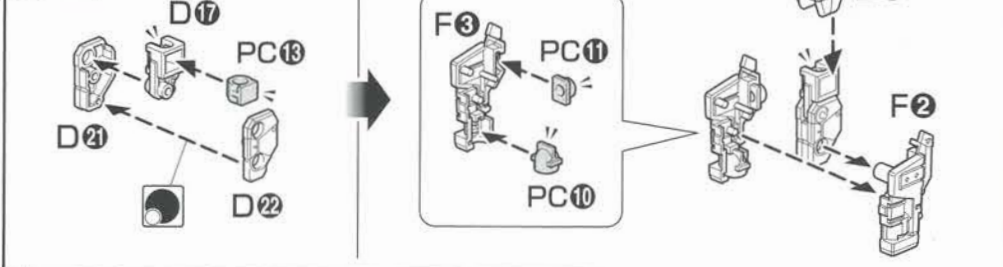




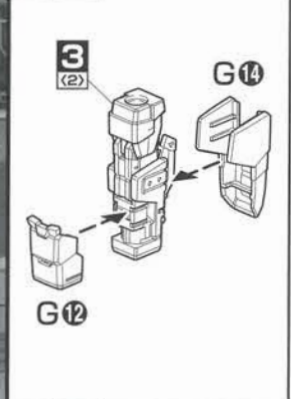
**3** **x2** (腕部の組立) **ARM UNIT**



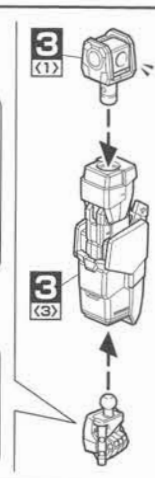
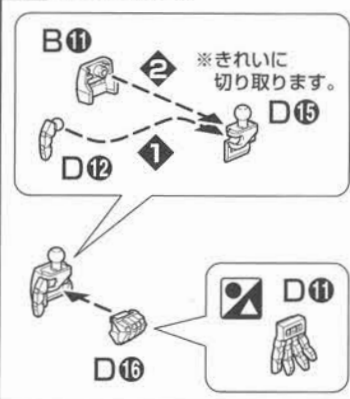
**3** **x2** (2)



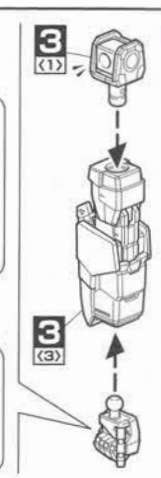
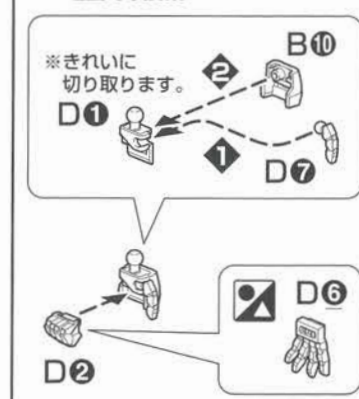
**3** **x2** (3)



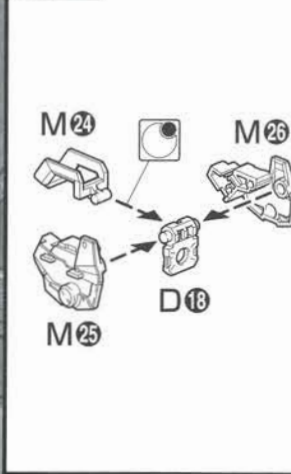
**3** (右腕の組立) **RIGHT ARM**



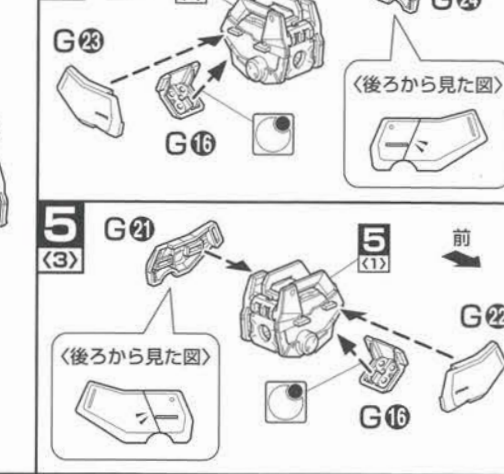
**4** (左腕の組立) **LEFT ARM**



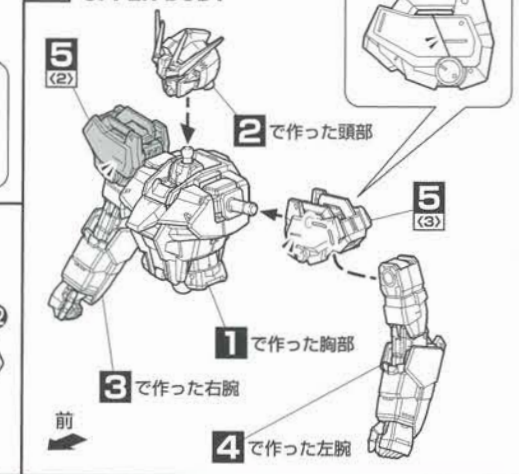
**5** **x2** (1)



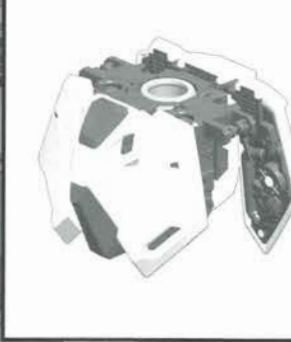
**5** (2) 前



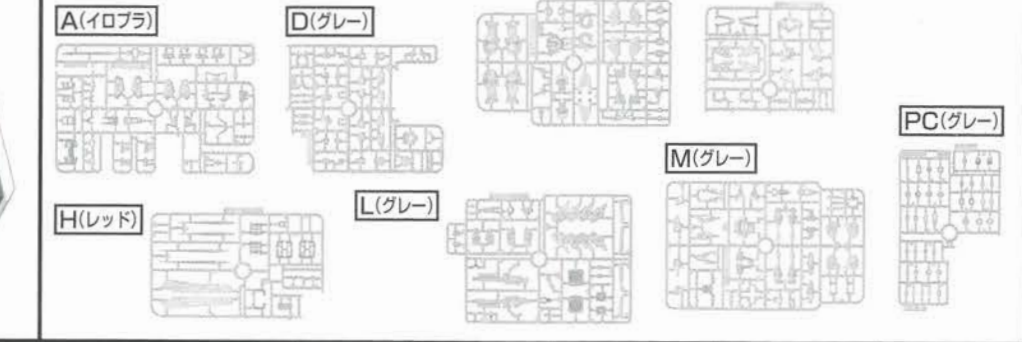
**5** (4) (上半身の完成) **UPPER BODY**



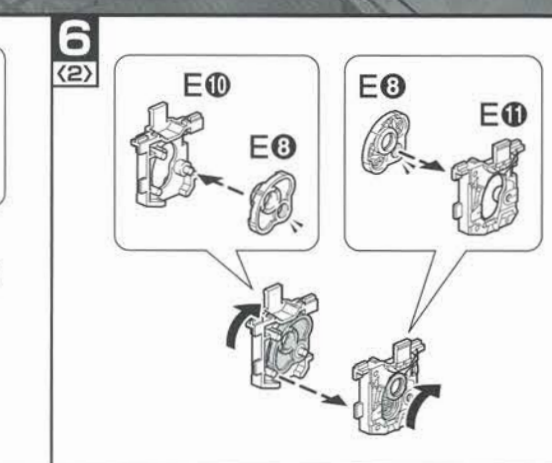
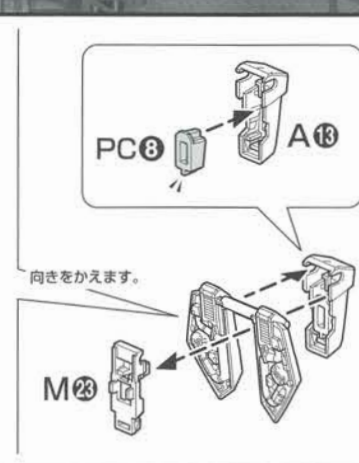
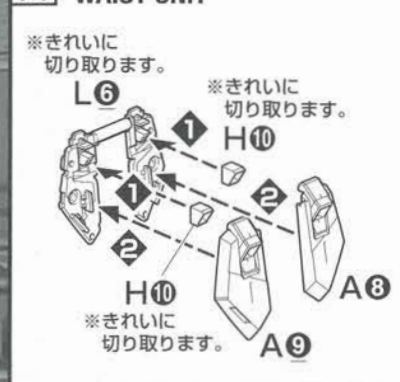
**6** **WAIST UNIT**



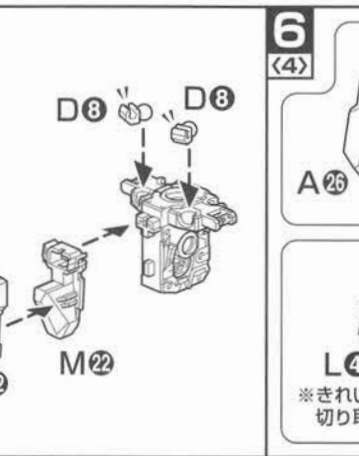
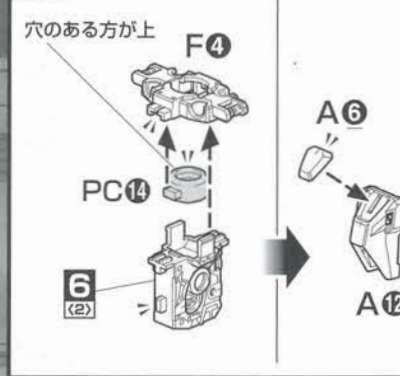
・組立6で使用するパーツ



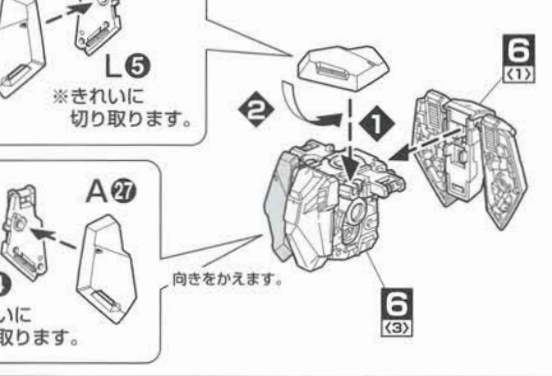
**6** (腰部の組立) **WAIST UNIT**



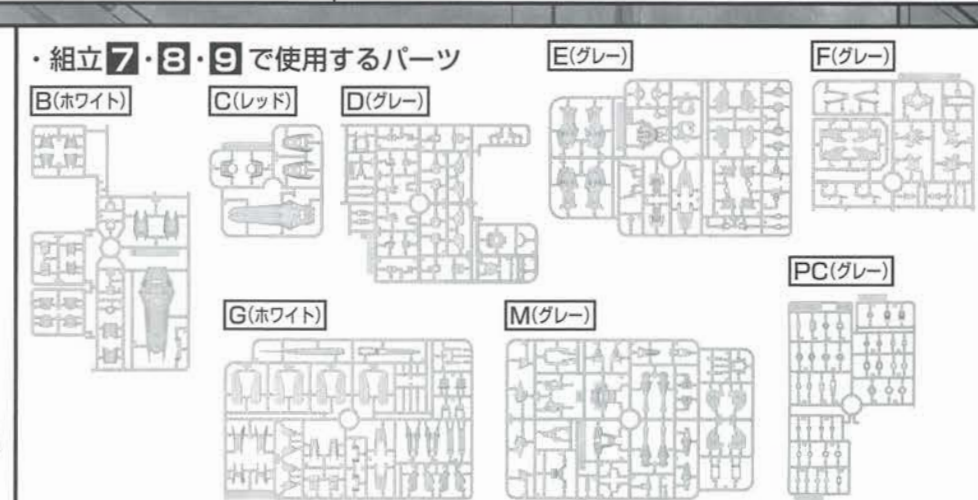
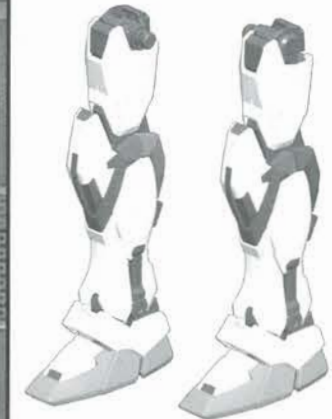
**6** (3)



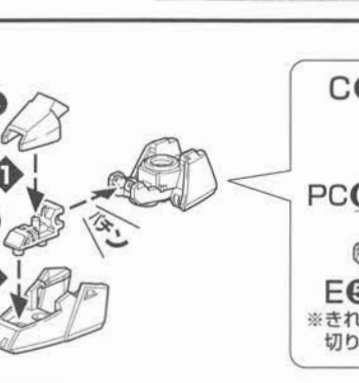
**6** (4)



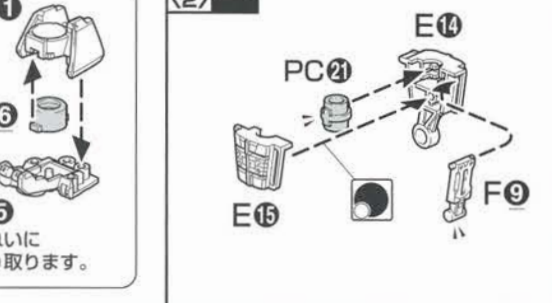
**7** **8** **LEG UNIT**



**7** **x2** (1) (脚部の組立) **LEG UNIT**



**7** **x2** (2)

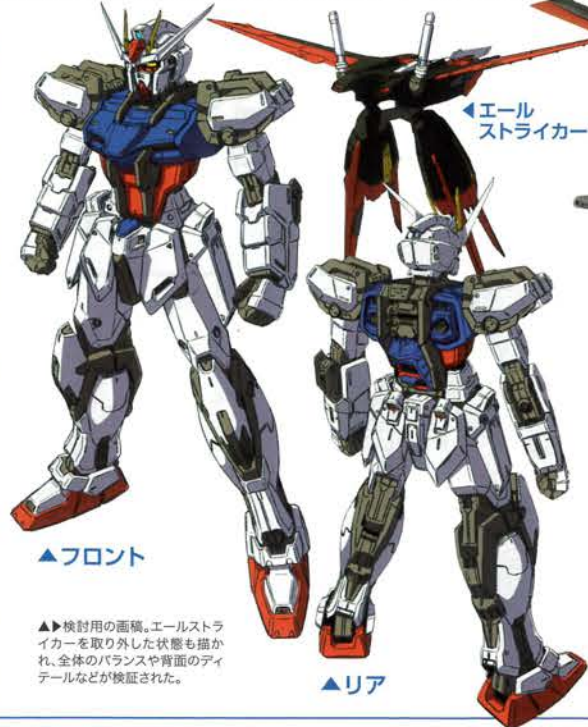




■機体構造

X-100系フレームと「ストライカーバックシステム」

地球連合が最初に開発した基本フレームX-100系（ノーマルフレーム）は、砲撃戦に特化したX103 バスターに採用された。この機体は遠距離からの砲撃という、やや単純な運用法を主体とする機体であった。ストライクは、X-100系フレームを採用しつつもこれを発展させ、あらゆる戦場において多種多様な武装を使用可能であることを求められた。改良のポイントは、人体の可動構造を極限まで再現することであった。完成した機体は、当時ザフトの新型機であったZGMF-515 シグーを上回るものであった。



▲フロント

▲検査用の画幅。エールストライカーを取り外した状態も描かれ、全体のバランスや背面のディテールなどが検証された。

▲リア

▲エールストライカー

■X-100系フレームの特徴

全てのフレームのベースとなったベーシックな構造

Gに正式採用された3種類のフレームのうち、100系に特殊な機構を加味したX-200系は、特別な運用法に特化した特殊フレームであった。X-300系は、根本的に設計概念が異なる変形機体用フレームである。これらにも、手足の構造など一部には、X-100系の技術が使用されている。ストライクに採用されたフレームは、ストライカーバック換装による機体運用法の変化にも柔軟に対応することが可能だった。本機の華々しい戦果はパイロットの技能による所が大きいですが、その技能を生かすことが出来たのは、本機の基本性能の高さがあったことは疑いようもない。



▼複雑な面構成を持つ頭部は、ディテール検用の画幅が用意され、全体のバランスが検証された。



▲コクピットは内部の構造も再現されている。キャラクターのフィギュアは2種が付属する。



▲エールストライカーも各部パーツが可動し、シチュエーションに応じて様々なポーズを取らせることができる。



▲肩や腰の可動域も広く、「ひねり」のアクションなどによって立体的な動きを演出。



宇宙への架け橋となるマストライバーを手に入れるため、地球連合はオーブへと進行。オーブ軍は、主力のM1アステレイに加え、アークエンジェルとの協力を求めた。マルチプルアサルトストライカーを装備したパーフェクトストライクガンダムには、ムウ・ラ・フラガが搭乗。複雑化した機体装備に手こずりながらも、多くの戦果を上げることに成功、民間人の避難と残存戦力の宇宙への脱出に貢献した。



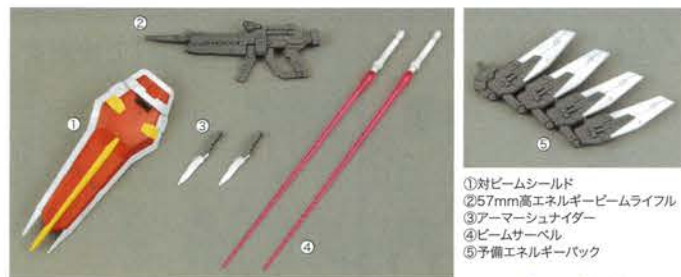
▲エールストライカーは内部構造も再現されており、スライドギミックでフレーム部分を露出させることができる。

▲スラストノズルは詳細な画幅によって検討され、内部構造も精密に再現されている。ノズルのカバーは取り外し可能。

■武装

機体の汎用性を活かす武装群

エールストライカーは無重力下における高機動性を追及するために大型のスラスタとブースターを搭載したが、その高出力は地球上での（短時間ながら）滑空をも可能とした。メイン武装となるビームライフルは、低電力高出力ジェネレーターの開発に成功したことで実現。ザフトより先に携帯可能なビーム砲を運用出来たことは、大きなアドバンテージとなった。シールドは、ビームを拡散吸収する特殊塗料でコーティングしている。



- ①対ビームシールド
- ②57mm高エネルギービームライフル
- ③アーマーシュナイダー
- ④ビームサーベル
- ⑤予備エネルギーバック



▼各関節部の可動によって、自然なポージングが可能。アーマーシュナイダーは腰部に収納できる。



ザフトと地球連合の最終戦。ドミノのローエンギンが、アークエンジェルに向かって放たれた。避けられない一撃。間一髪で艦を救ったのは、ムウ・ラ・フラガのストライクであった。「へっへっへっへっやっば俺達が不可能を可能に……」だが、シールドでビームを受け止めたストライクは、その力に耐えきれず、四散してしまふ。

■ストライクの運用方法とその発展機

高い汎用性がゆえのバリエーション展開

ストライカーバックを採用したことで、本機はあらゆる状況への対応が可能になった。これは同時期に開発された機体が「機能特化型であった」と大きく異なる。ストライクに求められた汎用性は、すでに開戦状況にあり短期間で生産可能な機体数が限られることから選択された。一方で、単機での高い汎用性は、やがてエースパイロットと呼ばれる者たちとの相性が良いことが分かる。彼らは単機で戦局を変えるほどの力を持っていた。ストライクは多くのバリエーションも開発された。量産機105ダガー、簡易量産機ストライクダガー。オーブで予備パーツを組み上げたストライクルージュ。強化再生機ストライクEに専用バックを装着したストライクノヴァルなどである。



▲脚部のフレーム構造と股関節ジョイント部の上下スライドによって、広い可動域を確保。様々なポージングに対応する。



▲足部分割構造により、大地を踏むような躍動感のある動きを再現。

GUNDAM SEED HD REMASTER

2002年の放送以来、根強い人気を誇る『機動戦士ガンダムSEED』が、Blu-rayになって登場!!



月刊『ガンダムエース』にて『機動戦士ガンダムSEED』リマスターコミック連載が開始。新武装、新エピソードなど、コミック版でしか読めない新要素も満載。緻密に描かれたSEEDコミックの決定版!!



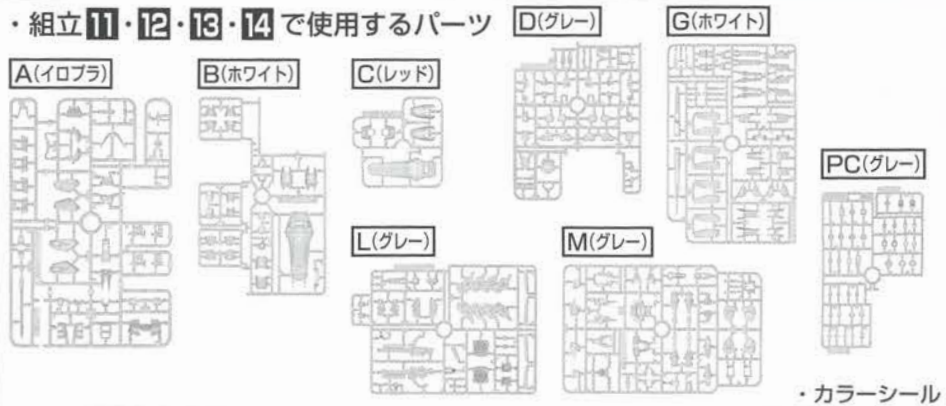
▲カタバルトをイメージした専用の台座が付属。飛行状態でのディスプレイが可能であると同時に、コネクタもリード線でも再現し、出撃シーンを演出できる。



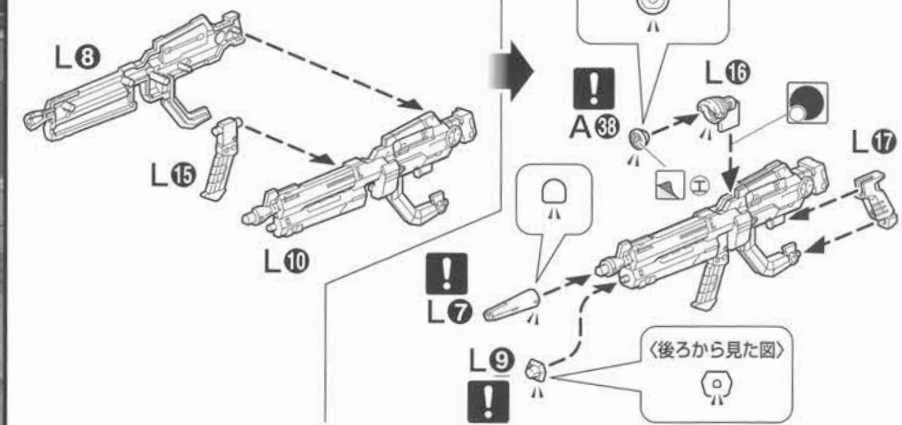




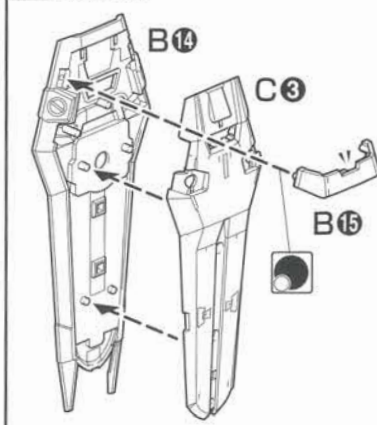
11 12 13 WEAPONS



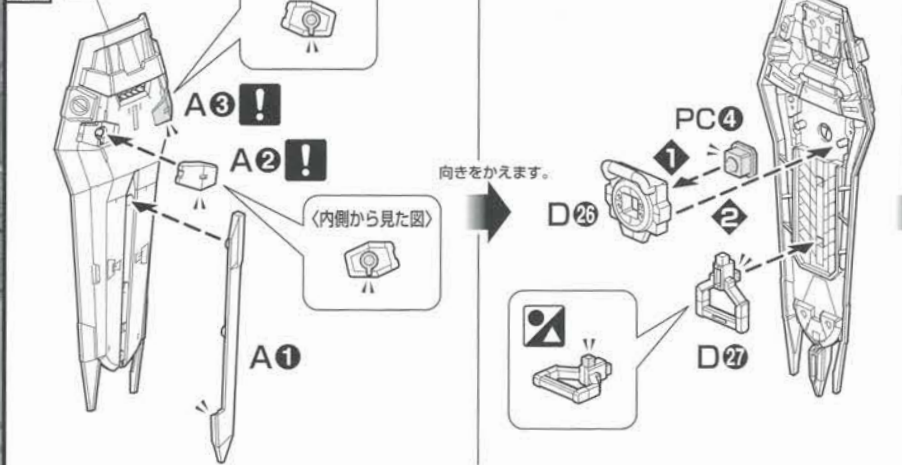
11 (ビームライフルの組立) BEAM RIFLE



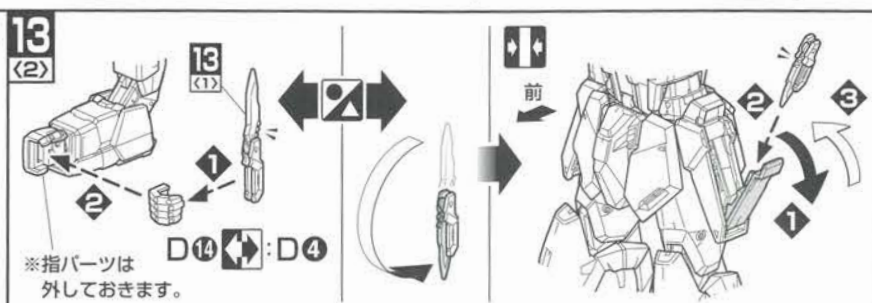
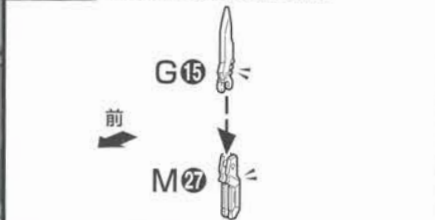
12 (シールドの組立) SHIELD



12 (2)



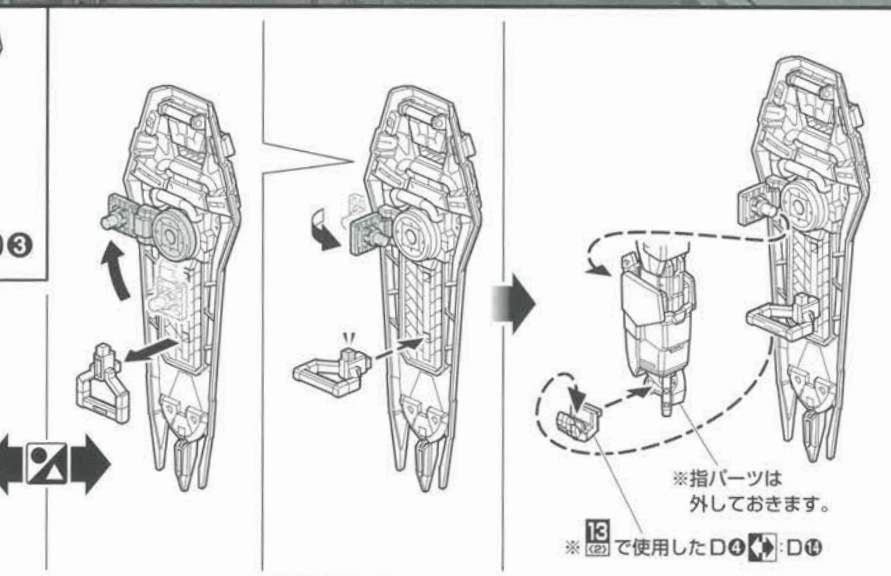
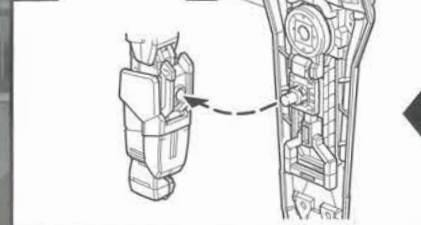
13 (1) (アーマーシュナイダーの組立) ARMOR SCHNEIDER



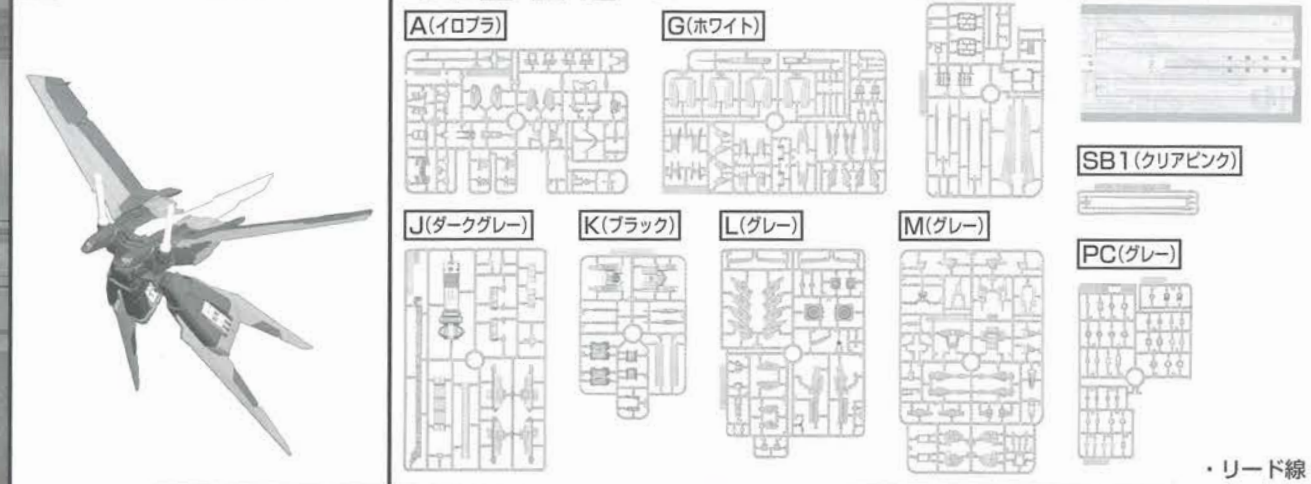
14 (1)



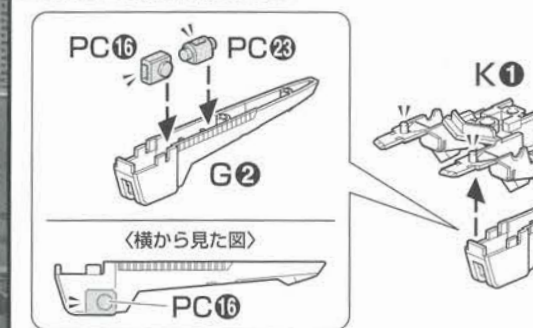
14 (2)



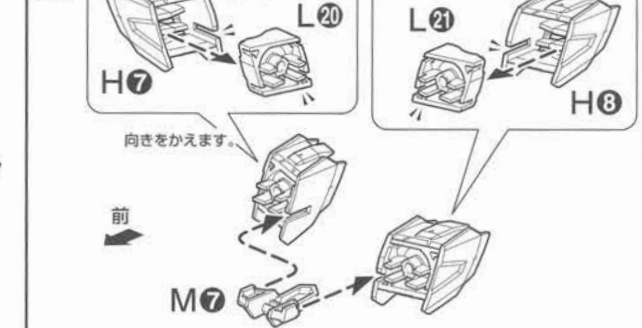
15 AILE STRIKER PACK



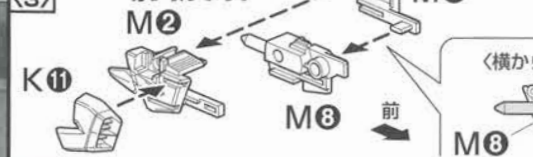
15 (1) (エールストライカーパックの組立) AILE STRIKER PACK



15 (2)



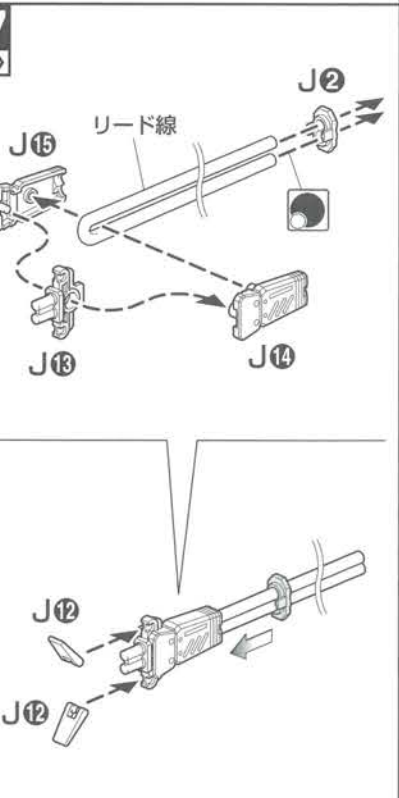
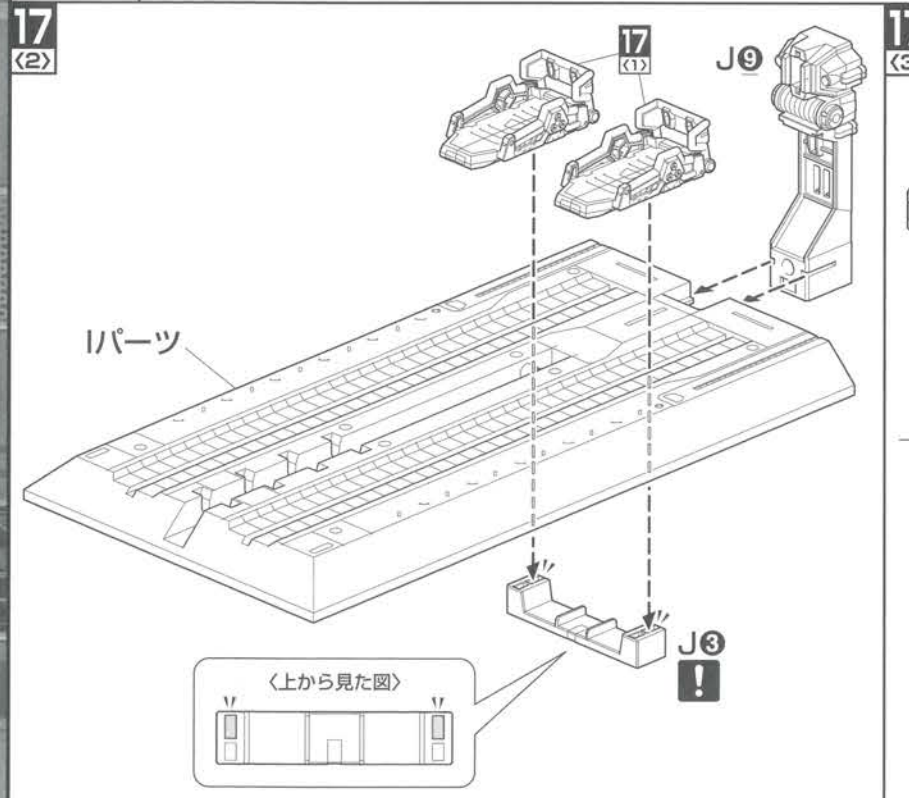
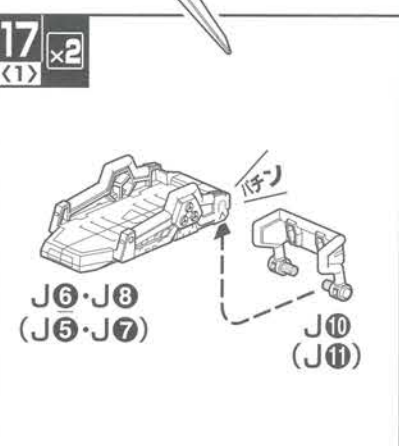
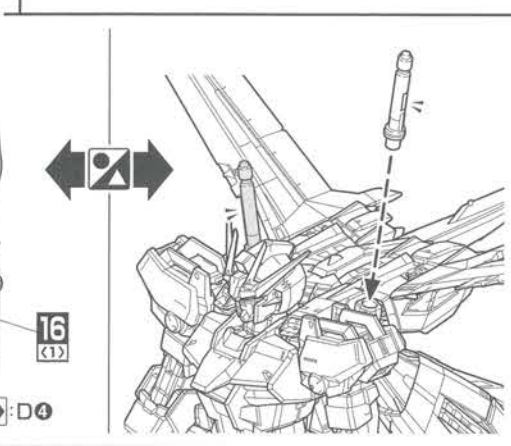
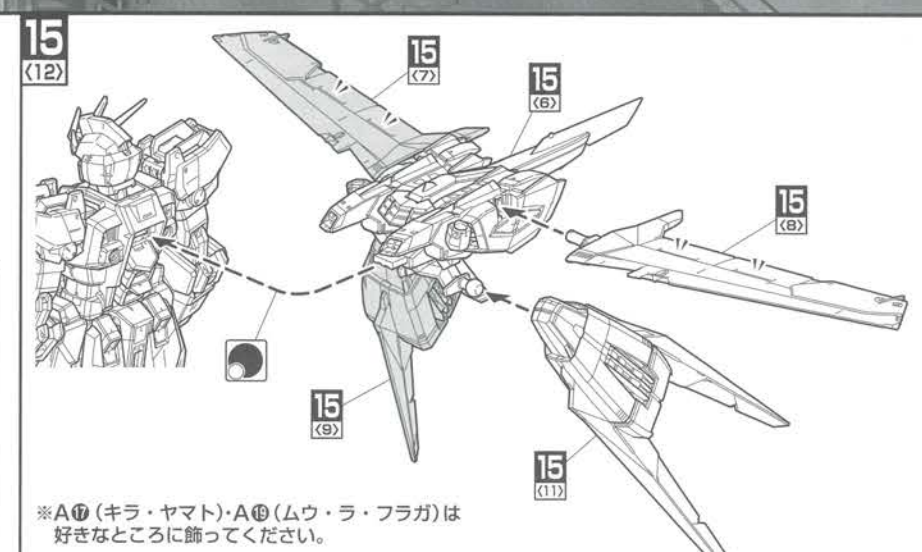
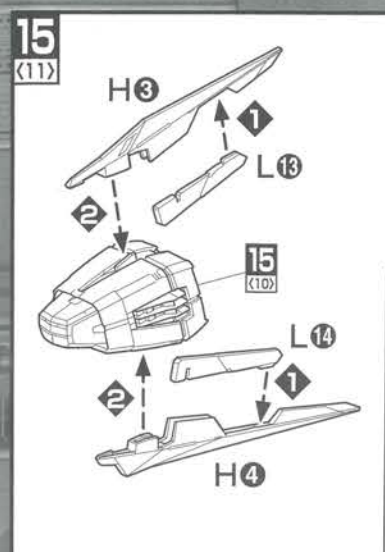
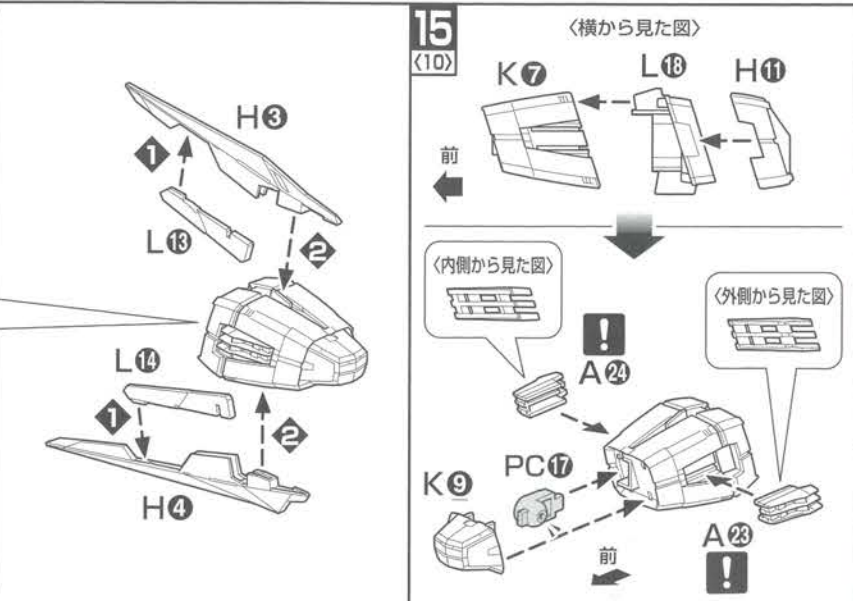
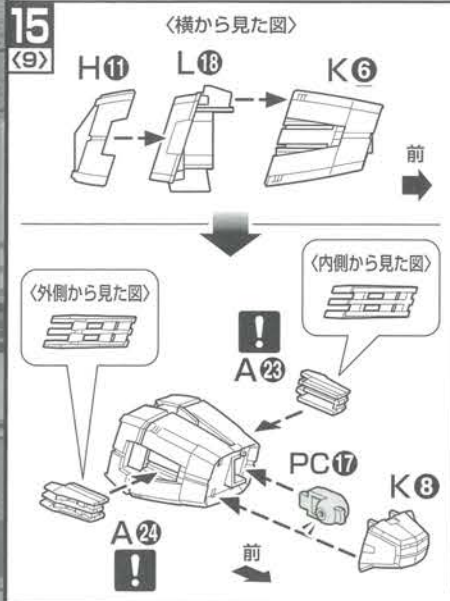
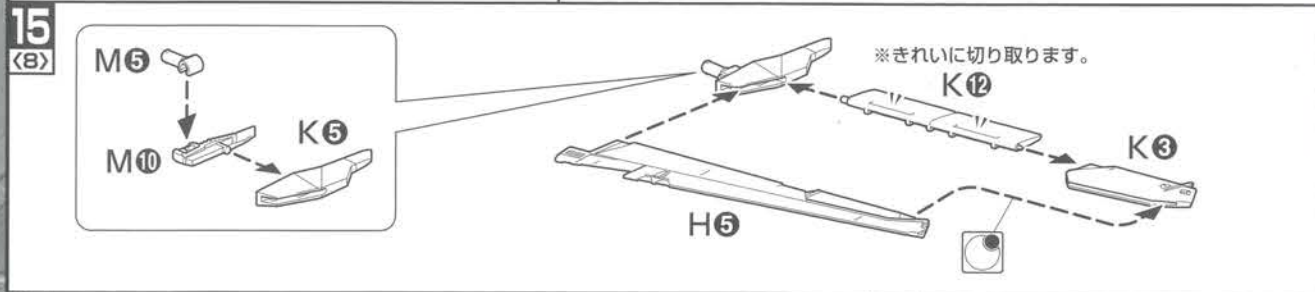
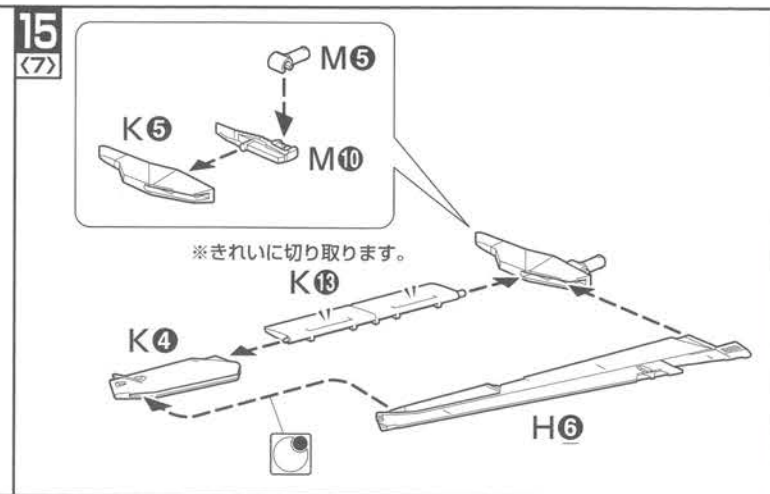
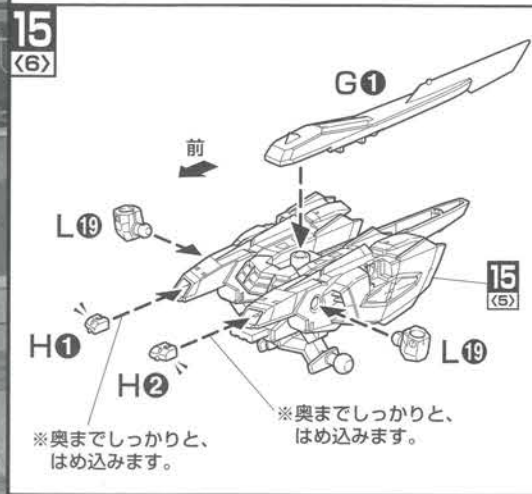
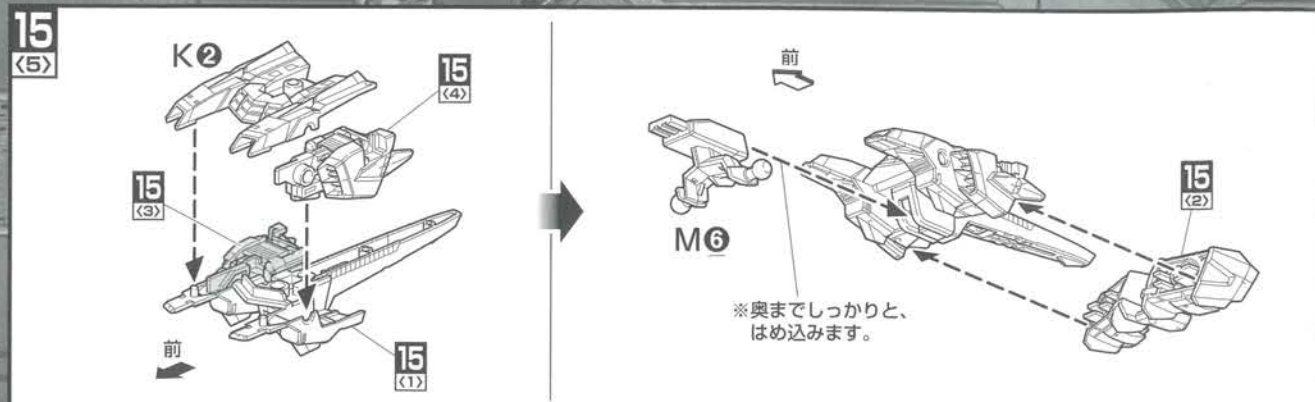
15 (3)



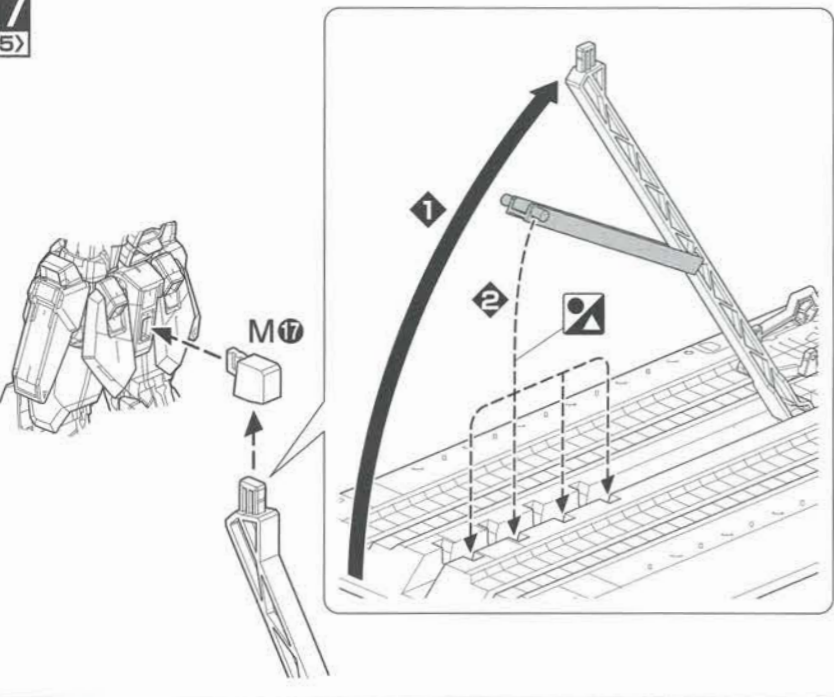
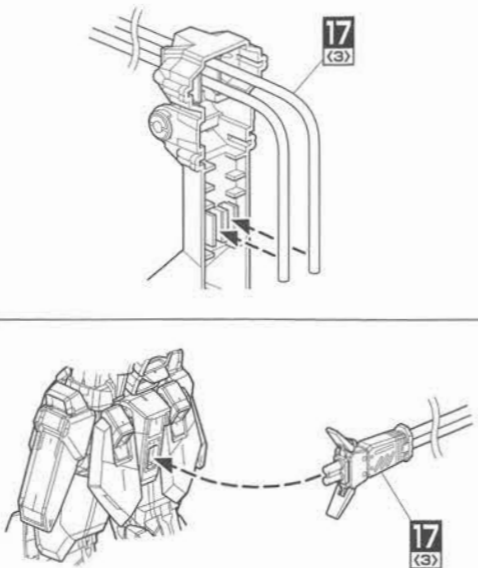
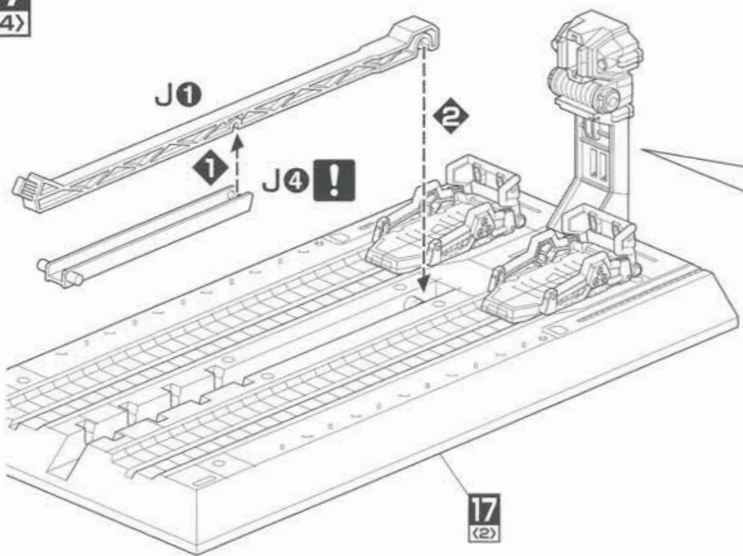
15 (4)



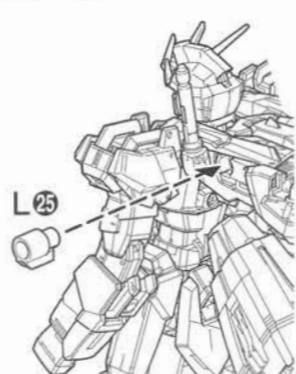
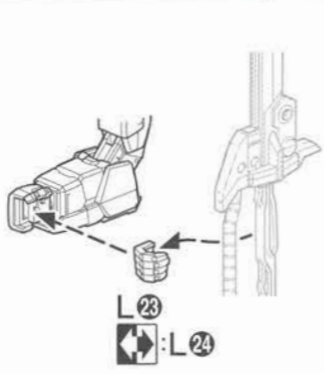
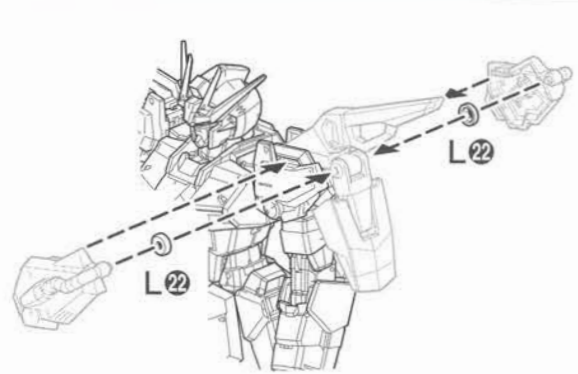
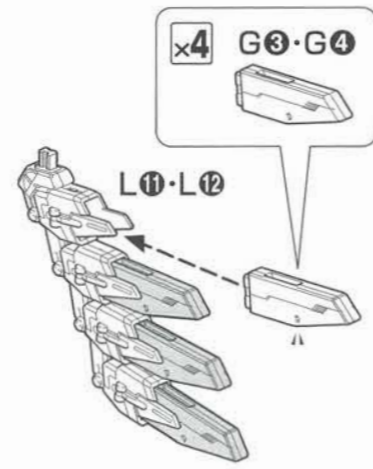








※G3、G4、L10、L11、L12～L15は  
本商品を「パーフェクトストライク  
ガンダム」に換装する際に使用します。  
別売りの「MGランチャー/ソード  
ストライクガンダム」のストライカー  
バックなどを組み合わせて使用できま  
すのでなくさないように保管してください。



### Seal

〈シール〉 下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

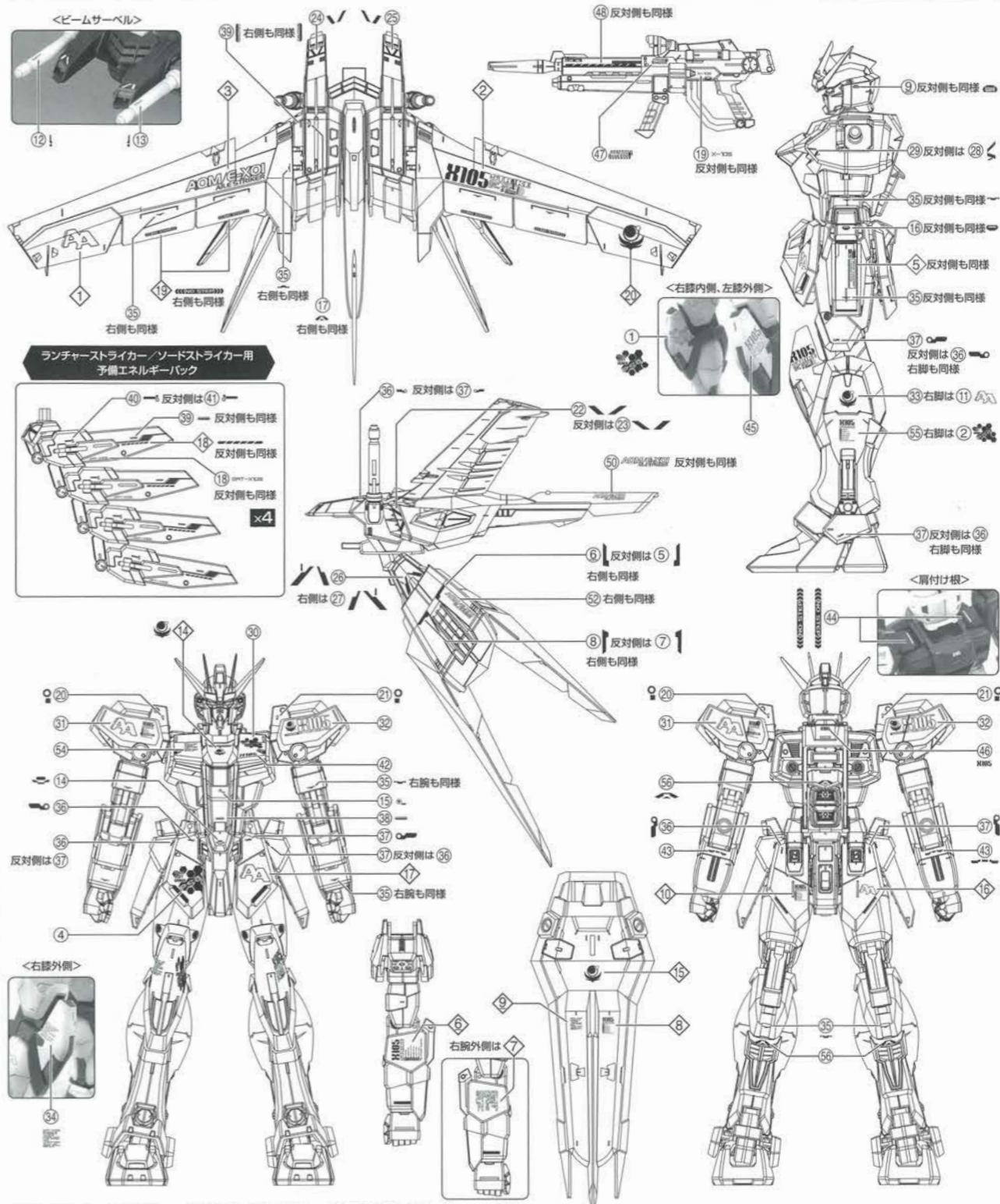
マーキングシールは○に数字  
ガンダムデカールは◇に数字で表記してあります。

【例】①.....マーキングシール ◇.....ガンダムデカール

【ガンダムデカールの貼りかた】※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に  
あせらずゆっくり貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすりつけます。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので  
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。